



国土交通省道路局長殿

平成19年5月8日

愛知県東郷町長 川瀬雅喜



道路整備に関する中期計画に対する意見について

若葉の候、貴職におかれましては、ますますご壮健のこととお喜び申し上げます。

東郷町内の国道153号バイパス整備促進・維持管理につきましては、日ごろからご尽力いただきまして感謝申し上げます。

さて、平成19年4月2日付けで依頼のありました中期計画策定の意見につきまして、次の3つの観点からご配慮いただきたく意見を述べさせていただきます。

まず、道路整備の重点化を進める上で特に配慮して頂きたい点は、幹線道路の渋滞緩和であります。本町は、名古屋市と豊田市の間地点にあたり、国道153号バイパスの通行量が飽和状態に達しておりまして、朝夕のラッシュ時においては、町内各所で渋滞が発生し、町民の生活に支障を来しております。また、バイパスに流入する町道がパンクしている中で、整備が追いつかない状況にあります。近隣市町も同じような悩みを抱えていると思いますので、バイパス道路の渋滞緩和策と周辺的生活道路への対応もご配慮頂けたらと思います。

続いて、道路整備の効率化の観点であります。やはり投資効果の早期発現でないでしょうか。ボトルネックとなっている交差点の改良を先行的に取り組むことや、人、自転車、車椅子利用者がゆとりを持って利用できる歩道設置など住民の安心・安全に資するものを優先的に実施して頂きたいと思っております。

最後に道路全般に関する意見でございますが、町外の方から良く言われますのは「国道を通過するだけなので、どこからどこまでが東郷町か分りにくい」というものであります。自治体によっては、道路脇にランドマークを設置しているところもあるようですが、小さな町ではとても設置できません。そこで、これまでの画一的な道路整備からその町の風景に溶け込んだ道路整備、「今、〇〇町に入ったな」と体感できる工夫をして頂けたら、これはまさしく地域に愛される道路整備ではないでしょうか。

また、本町はバイパスを利用はするけれども、活用するとは至っていません。幹線道路沿いの土地利用につきまして、色々なアドバイスを受けられるような窓口を設置して頂けると心強く思います。

東郷町は、町内に鉄道駅を持ちませんので、交通手段はもっぱら道路に頼っている状況にあります。そのため、道路に対する思い入れは、強い土地柄でございますので、厳しい意見を申し上げましたが、今後の道路整備の検討項目の一つとしていただきますようお願いいたします。

最後になりますが、向暑の折から、貴職のご活躍をお祈りいたします。